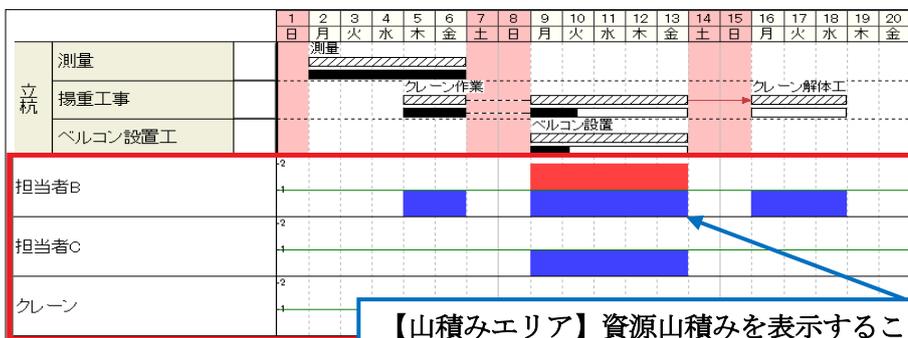


## 資源設定と資源山積みの調整方法について

工程's をサクサク使いこなすための**基本操作**や、知っていると役立つ**ちょっとした小技**をメールマガジン形式でご紹介します。

第 12 回の今回は「**資源設定と資源山積みの調整方法について**」です。

「必要資源」とは：作業を行うために必要な人や設備のことをいいます。工程's では作業バーごとに資源を割り当て、山積みエリアで資源の山積みを表示させて資源ごとの負荷状況を見ることができます。



【山積みエリア】資源山積みを表示することができます。  
**赤色**：必要資源量に対して供給量が足りない（過負荷）ことを表しています。  
**青色**：必要資源量に対して資源量が足りていることを表しています。  
 （山積みエリア表示方法：[表示]メニュー> [山積みグラフ]にチェック）

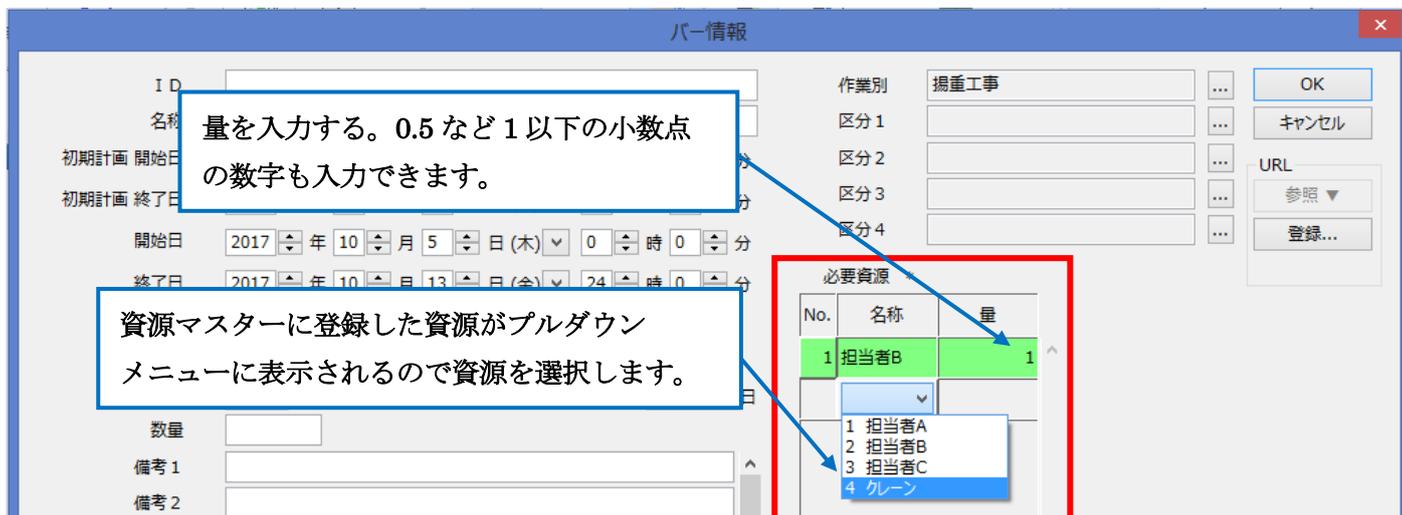
### 操作方法

- ◆計画に必要な資源を[資源マスター]に登録しましょう。
- ① [編集]メニュー-> [資源マスター編集] を選択します。
- ② [資源マスター] ダイアログにて、資源コードと資源名称を入力して資源に登録します。入力が完了したら[OK]ボタンをクリックしてダイアログを閉じます。



資源コード、名称のエリアでクリックして入力します。  
 注) 資源コードは重複することができません。

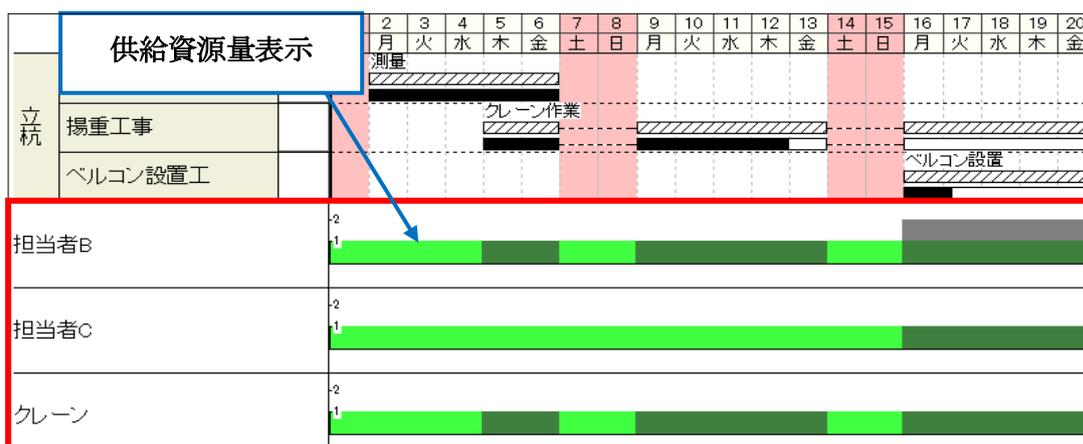
- ◆作業に必要な資源を設定しましょう。  
 資源を設定するバーをダブルクリックまたは右クリックメニュー-> [プロパティ]を選択して、[バー情報]ダイアログを表示させます。  
 [バー情報]ダイアログの右下[必要資源]のエリアで、資源マスターで登録している資源をプルダウンメニューから選択し、必要量も入力して設定します。入力後は[OK]ボタンをクリックしてください。



◆ 供給資源量を設定しましょう。

山積みグラフにてプロジェクト期間中の資源の過不足を把握するためには、供給資源量の設定をしておく必要があります。供給資源量の設定は以下の手順で行います。

- ① [表示] メニュー-> [山積みグラフ] 選択して、山積みグラフエリアを表示させます。
- ② 山積みグラフエリアにて右クリックショートカットメニュー-> [供給資源量表示へ切り換える] を選択して [供給資源量表示] に切り換えます。



- ③ [供給資源量が計画期間を通して一定の場合] 資源量 0 を示すラインの上にマウスを合わせると、マウスポインタの形状が (上下の矢印) に変わり、現在の供給資源量設定期間が表示されます。その状態で左端に表示されている資源量の目盛を目安にしながらマウスをラインまで上にドラッグし供給資源量を設定します。供給資源量が設定された領域は緑色で表示されます。

